

第 2 章

氣 象

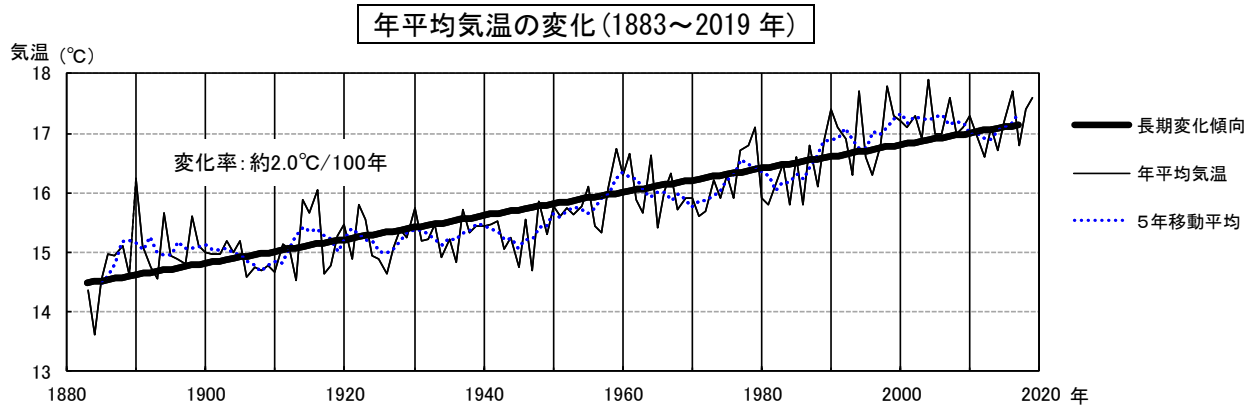
解 説

第 2 章 気 象

気温の長期変動

100 年で約 2 度上昇

大阪管区気象台によると、大阪の年平均気温は長期的に上昇傾向を示しており、100 年当たり約 2.0℃ の割合で上昇しています(統計期間：1883～2019 年)。これは、平年値と比較すると、大阪(16.9℃)と鹿児島(18.6℃)の差にほぼ相当します。

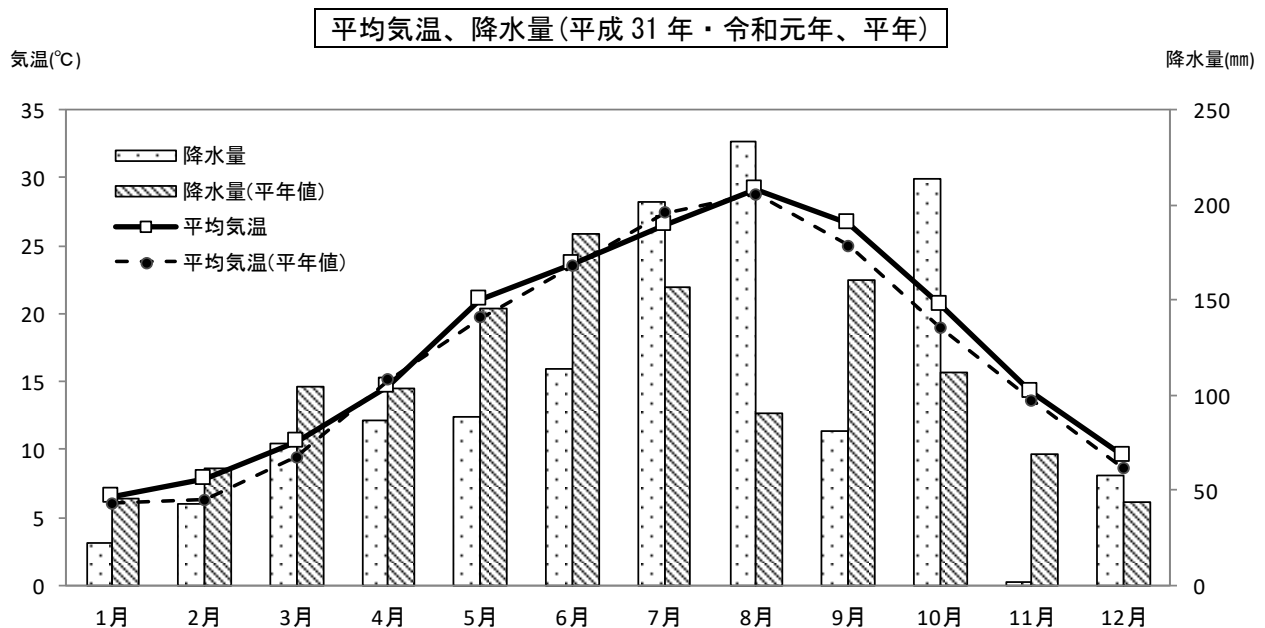


※平年値は 1981～2010 年の 30 年間の観測値の平均をもとに算出しています。
 ※大阪管区気象台は 1968 年 8 月に観測場所を移転しました。観測場所により実際より高め又は低めの気温が観測されることがあるため、移転前のデータについては、観測値に補正を行い、グラフの統計値としています。

[大阪管区気象台「大阪府の気候変動」より]

平成 31 年・令和元年の気候

年間平均気温 17.6℃ (平年値 16.9℃) 最高 37.5℃、最低 0.7℃
 年間降水量総量 1,219.0mm (平年値 1,279.0mm)
 年間日照時間 2,101.2 時間 (平年値 1,996.4 時間)



※平年値は 1981～2010 年の 30 年間の観測値の平均を元に算出しています。

[第 2 章 2 表より]

(月別の気候)

1月

中旬までは、冬型の気圧配置で晴れる日が多くなりました。下旬も中頃までは、高気圧に覆われて晴れる日が多くなりましたが、終わりは、気圧の谷や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。

平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間は平均並となりました。

2月

中旬までは、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多くなりました。下旬は、高気圧に覆われて晴れる日が多くなりました。28日は前線を伴った低気圧の影響で雨が降りました。

平均気温は高く、降水量は平年並、日照時間は少なくなりました。

3月

上旬は、天気は数日の周期で変わりました。中旬から下旬のはじめまでは、低気圧や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。期間の終わり頃、天気は短い周期で変わりました。

平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間は平年並となりました。

4月

上旬から中旬にかけては、高気圧に覆われ晴れる日が多くなりました。1日は冬型の気圧配置となり、雷やあられを観測しました。下旬は、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多くなりました。

平均気温は低く、降水量は平年並で、日照時間は多くなりました。

5月

高気圧に覆われて晴れる日が多くなりました。下旬には、前線や低気圧の影響で大雨となった日がありました。

平均気温はかなり高く、降水量は少なく、日照時間はかなり多くなりました。

6月

天気は、数日の周期で変わることが多く、前線や低気圧等の影響で7日は大雨、15日、21日、27日、30日は大雨となった所がありました。

平均気温は平年並、降水量は少なく、日照時間は多くなりました。

7月

梅雨前線や湿った空気の影響で上旬から下旬のはじめは雨の日が多く、中旬から下旬のはじめは大雨となった日があり、27日は台風第6号の影響で大雨となった所がありました。

平均気温は低く、降水量は多く、日照時間は少なくなりました。

8月

期間の前半は、高気圧に覆われ晴れる日が多くなりました。期間の後半は、台風第10号と前線や湿った空気の影響で雨の日が多く大雨となった所もあり、15日と16日及び30日は大雨になりました。

平均気温は平年並、降水量はかなり多く、日照時間は平年並となりました。

9月

上旬と中旬は、高気圧に覆われて晴れる日が多くなりました。下旬は、前線や低気圧と湿った空気の影響で曇りの日が多くなりました。4日と5日は、暖かく湿った空気と日射の影響で大気の状態が不安定となり、大雨となった所がありました。

平均気温はかなり高く、降水量は少なく、日照時間はかなり多くなりました。

10月

上旬は、高気圧に覆われて晴れる日が多くなりましたが、中旬以降は、気圧の谷や前線と湿った空気の影響などで曇りや雨の日が多くなりました。また、3日は台風第18号などの影響で、12日は台風第19号の影響で大雨となりました。

平均気温はかなり高く、降水量はかなり多く、日照時間は少なくなりました。

11月

中旬までは、高気圧に覆われて晴れる日が多くなりました。下旬は、気圧の谷や湿った空気の影響で曇りの日が多くなりました。

平均気温は高く、降水量はかなり少なく、日照時間はかなり多くなりました。

11月の月降水量は1883(明治16)年の統計開始以来少ない方から、月間日照時間は1890(明治23)年の統計開始以来多い方から、それぞれ11月として1位となりました。

12月

高気圧と低気圧などが交互に通る、天気は数日の周期で変わりました。2日は低気圧や前線の影響で大雨となった所がありました。

平均気温は高く、降水量は多く、日照時間は少なくなりました。

2-1 大 阪 管 区 気 象 台 観 測 状 況

位 置	経緯度		海面上高	創立年月日	主要器材の位置	
	東経	北緯				
	度・分	度・分	m			m
大阪市中央区大手前4-1-76 平成5年2月1日に現在の位置に移転。	135.31	34.41	23.0	明治15.7.1 (大阪測候所)	気 圧 計 (海面上)	83.0
					温 度 計 (地上)	1.5
					風 向 風 速 計 (地上)	24.0
					雨 量 計 (地上)	0.6

資料 気象庁

2-2 大 阪 管 区 気 象 台 気 象 概 況

- ア) 全天雲に被われた場合を10とし、雲のない状態を0とした10分比である。
- イ) 「有感地震」とは「震度1以上を観測した地震」のことである。
- ウ) 極値、有感地震回数に平年値はない。
- ア) 統計を行う対象資料が許容範囲で欠けているが、上位の統計を用いる際は一部の例外を除いて正常値（資料が欠けていない）と同等に扱う（準正常値）。必要な資料数は、要素または現象、統計方法により若干異なるが、全体数の80%を基準とする。

年 月	平均気圧 (海面)	気 温			平均湿度	ア) 平均雲量	風 速			降 水 量		日照時間数 日総	イ) 有感地震 有地
		平均	最高値	最低値			平均	最大瞬間	風 向	総 量	最 時 大 量		
	hPa	℃			%		m/s			mm		時間	回
平成 2 7 年	1,015.2	17.2	38.0	0	66	6.9	2.4	19.7	南	1,648.5	25.5	2,006.2	3
2 8	1,015.4	17.7	38.1	-3.5	65	7.0	2.4	20.7	南南西	1,453.5	40.5	2,127.0	6
2 9	1,014.9	16.8	37.4	-0.8	64	6.8	2.4	24.0	北	1,275.5	24.0	2,184.6	18
3 0	1,015.5	17.4	38.0	-2.5	65	6.5	2.4	47.4	南南西	1,651.5	30.0	2,265.6	74
平成 3 1 年 ・ 令和 元 年	1,015.1	17.6	37.5	0.7	66	6.9	2.4	18.2	南南西	1,219.0	31.0	2,101.2	16
平成 3 1 年 1 月	1,021.1	6.5	12.7	0.7	62	5.9	2.0	13.3	北西	22.5	4.5	147.6	0
2	1,021.0	7.8	16.3	1.0	63	7.4	2.2	13.4	北北東	42.5	3.5	123.7	0
3	1,015.6	10.6	20.0	2.5	61	6.9	2.4	17.9	北東	75.0	6.5	161.0	1
4	1,014.5	14.6	27.6	4.2	58	6.3	2.5	14.7	北	87.0	7.0	210.2	2
令和元年 5 月	1,013.1	21.0	32.4	8.7	54	6.9	2.4	13.3	東北東	88.5	14.5	268.6	2
6	1,007.1	23.7	31.8	17.5	69	8.0	2.5	17.3	北東	113.5	14.0	182.5	3
7	1,008.4	26.5	35.4	20.7	77	8.4	2.3	14.5	北北東	202.0	31.0	127.6	1
8	1,008.0	29.1	37.5	21.7	72	7.2	2.7	17.6	南	233.5	26.0	212.2	2
9	1,014.3	26.6	35.7	16.9	69	6.9	2.6	18.2	南南西	81.0	27.5	198.9	1
10	1,015.9	20.7	33.1	12.8	71	7.3	2.7	14.9	北東	214.0	13.5	135.8	3
11	1,020.3	14.2	24.5	4.5	63	4.8	2.1	14.4	北	2.0	1.0	193.8	1
12	1,022.3	9.5	17.1	3.7	67	6.3	1.9	14.8	北北西	57.5	7.0	a) 139.3	0
ウ) 平 年	1,015.0	16.9	-	-	64	6.6	2.6	-	-	1,279.0	-	1,996.4	-

資料 気象庁

2-3 大阪管区気象台階級別日数等

区 分	平成27年 総 数	平成28年 総 数	平成29年 総 数	平成30年 総 数	平成31年・令和元年													
					総 数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
最高気温 ≥ 30.0℃	58	81	74	74	80	0	0	0	0	4	11	16	26	21	2	0	0	
最高気温 ≥ 35.0℃	11	26	15	27	19	0	0	0	0	0	0	2	13	4	0	0	0	
降水量 ≥ 0.5mm	129	114	97	109	106	4	5	13	9	7	11	16	12	8	13	1	7	
降水量 ≥ 1.0mm	119	105	85	96	92	4	4	12	8	5	8	13	12	8	10	1	7	
降水量 ≥ 10.0mm	55	43	33	45	41	1	2	3	4	2	4	9	5	3	6	0	2	
降水量 ≥ 30.0mm	14	12	11	16	9	0	0	0	0	1	1	2	2	1	2	0	0	
降水量 ≥ 50.0mm	2	4	4	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
雪 日 数	15	10	17	13	5	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
雷 日 数	15	17	12	15	22	1	0	3	1	2	1	4	4	4	2	0	0	
霧 日 数	1	0	4	1	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
日 最 大 風 速 10m/s以上	1	1	3	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
雲 量 < 1.5	21	15	24	29	19	1	1	0	3	3	0	0	1	1	2	6	1	
雲 量 ≥ 8.5	146	141	142	124	143	8	11	12	11	13	18	21	12	10	14	6	7	
不 照 日 数	47	31	34	34	37	3	3	3	4	3	3	7	1	0	5	0	5	

資料 気象庁

2-4 地域気象観測所平均気温

a) 統計を行う対象資料が許容範囲で欠けているが、上位の統計を用いる際は一部の例外を除いて正常値（資料が欠けていない）と同等に扱う（準正常値）。必要な資料数は、要素または現象、統計方法により若干異なるが、全体数の80%を基準とする。

観 測 所	平成27年 平 均	平成28年 平 均	平成29年 平 均	平成30年 平 均	平成31年・令和元年												
					平 均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
能 勢	14.1	14.6	13.4	14.2	14.3	2.4	4.5	7.0	11.4	17.7	21.2	24.1	26.5	23.6	17.7	10.2	5.6
枚 方	16.4	16.9	15.8	16.6	16.7	5.1	6.8	9.7	13.8	20.4	23.3	26.1	28.7	26.0	19.8	12.7	8.1
豊 中	16.7	17.1	16.2	16.8	17.0	5.3	6.9	9.9	14.1	20.5	23.6	26.5	29.2	26.5	20.3	13.1	8.5
大 阪	17.2	17.7	16.8	17.4	17.6	6.5	7.8	10.6	14.6	21.0	23.7	26.5	29.1	26.6	20.7	14.2	9.5
生 駒 山	12.4	12.9	11.7	12.4	12.5	1.2	2.7	5.6	9.5	16.1	18.4	21.6	23.8	21.3	15.5	9.3	5.0
八 尾	17.0	17.4	16.5	17.3	17.4	5.9	7.4	10.4	14.5	20.7	23.8	26.7	29.1 a)	26.7	20.5	13.5	9.0
堺	16.8	17.4	16.5	17.1	17.2	6.1	7.5	10.4	14.5	20.1	23.4	26.3	28.7	26.4	20.4	13.4	9.1
関 空 島	17.0	17.6	16.7	17.1	17.4	7.5	8.0	10.7	14.1	19.6	22.9	25.6	28.1	26.0	21.0	15.0	10.4
熊 取	16.1	16.6	15.8	16.3	16.4	5.8	6.9	9.7	13.7	19.2	22.6	25.4	27.7	25.1	19.5	12.9	8.6

資料 気象庁

2-5 地域気象観測所降水量

a) 統計を行う対象資料が許容範囲で欠けているが、上位の統計を用いる際は一部の例外を除いて正常値（資料が欠けていない）と同等に扱う（準正常値）。必要な資料数は、要素または現象、統計方法により若干異なるが、全体数の80%を基準とする。

観 測 所	平成27年 総 量	平成28年 総 量	平成29年 総 量	平成30年 総 量	平成31年・令和元年												
					総 量	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
能 勢	1,878.5	1,692.0	1,535.5	2,194.0	1,352.0	22.0	42.5	76.5	108.5	96.5	117.5	226.5	271.5	100.5	231.5	12.5	46.0
茨 木	1,944.0	1,789.5	1,522.0	1,747.0	1,382.0	19.0	39.0	79.0	118.5	82.5	164.0	190.5	355.5 a)	49.5	200.5	36.0	48.0
枚 方	1,683.5	1,529.0	1,435.5	1,649.0	1,346.0	19.5	41.0	82.0	117.5	77.0	143.0	181.0	306.0	49.0	250.0	18.0	62.0
豊 中	1,603.5	1,529.0	1,267.5	1,683.5	1,148.0	16.5	38.5	69.5	96.5	81.0a)	108.5	191.5	263.5	48.0	172.5	7.5	54.5
大 阪	1,648.5	1,453.5	1,275.5	1,651.5	1,219.0	22.5	42.5	75.0	87.0	88.5	113.5	202.0	233.5	81.0	214.0	2.0	57.5
生 駒 山	1,917.0	1,672.0	1,445.0	1,664.5	1,539.5	22.0	47.0	80.5	77.5	90.5	177.0	309.5	262.5	131.0	260.5	16.5	65.0
八 尾	1,417.5	1,317.5	1,184.5	1,571.5	1,159.5	23.5	47.0	76.5	71.0	77.5	110.0	200.0	223.5 a)	74.5	196.5	13.5	46.0
堺	1,493.5	1,311.0	1,209.5	1,616.0	1,175.5	22.0	53.5	76.0	63.0	79.0	112.5	225.5	216.0	60.0	205.0	12.0	51.0
関 空 島	1,309.5	1,227.5	1,172.5	1,500.0	1,276.0	18.5	53.0	67.0	71.0	90.5	154.0	301.0	234.5	28.5	193.5	8.5	56.0
河 内 長 野	1,466.5	1,455.5	1,502.5	1,862.0	1,564.5	36.0	65.0	92.5	61.5	99.0	132.5	288.5	302.0	43.5	329.0	30.0	85.0
熊 取	1,402.5	1,461.5	1,408.5	1,750.0	1,380.0	22.5	57.5	81.5	59.5	112.0	122.0	280.5	269.5	56.5	227.0	13.0	78.5

資料 気象庁

全国主要気象官署別気象概況

(令和元年)

気象官署	令和元年計		昭和56年～平成22年平均			
	日照時間	降水量	気温	相対湿度	日照時間	降水量
	年間総量	年間総量	年平均	年平均	年間総量	年計
	時間	mm	℃	%	時間	mm
北海道						
札幌	1,988	814	8.9	69	1,740	1,107
東北						
青森	1,877	1,093	10.4	74	1,603	1,300
盛岡	1,883	1,030	10.2	74	1,684	1,266
仙台	2,056	1,390	12.4	71	1,796	1,254
秋田	1,834	1,567	11.7	73	1,526	1,686
山形	1,790	1,262	11.7	74	1,613	1,163
福島	1,927	1,463	13.0	69	1,739	1,166
関東						
水戸	2,089	1,391	13.6	74	1,922	1,354
宇都宮	1,948	1,868	13.8	70	1,911	1,493
前橋	2,191	1,448	14.6	63	2,111	1,249
熊谷	2,143	1,461	15.0	66	2,042	1,286
千葉	1,913	1,697	15.7	69	1,904	1,387
東京	1,909	1,874	15.4	65	1,877	1,529
横浜	2,021	1,937	15.8	67	1,964	1,689
北陸						
新潟	1,833	1,352	13.9	71	1,632	1,821
富山	1,738	2,098	14.1	77	1,612	2,300
金沢	1,896	2,010	14.6	72	1,681	2,399
福井	1,777	1,852	14.5	75	1,619	2,238
東山						
甲府	2,216	1,168	14.7	65	2,183	1,135
長野	1,977	1,006	11.9	72	1,940	933
岐阜	2,196	1,798	15.8	67	2,085	1,828
東海						
静岡	2,119	2,391	16.5	68	2,099	2,325
名古屋	2,209	1,556	15.8	66	2,092	1,535
津	2,111	1,630	15.9	69	2,066	1,581
近畿						
彦根	1,961	1,399	14.7	74	1,826	1,571
京都	1,817	1,408	15.9	66	1,775	1,491
大阪	2,101	1,219	16.9	64	1,996	1,279
神戸	2,144	1,178	16.7	66	2,073	1,216
奈良	1,887	1,483	14.9	72	1,823	1,316
和歌山	2,178	1,626	16.7	66	2,089	1,317
中国						
鳥取	1,723	1,537	14.9	74	1,663	1,914
松江	1,785	1,491	14.9	75	1,696	1,787
岡山	2,066	922	16.2	67	2,031	1,106
広島	2,134	1,382	16.3	68	2,042	1,538
山口	1,953	1,975	15.4	73	1,895	1,887
四国						
徳島	2,146	1,543	16.6	67	2,093	1,454
高松	2,116	928	16.3	68	2,054	1,082
松山	2,047	1,145	16.5	67	2,017	1,315
高知	2,135	2,539	17.0	68	2,154	2,548
九州						
福岡	1,982	1,609	17.0	68	1,867	1,612
佐賀	2,042	2,079	16.5	70	1,969	1,870
長崎	1,959	1,788	17.2	70	1,866	1,858
熊本	2,070	2,027	16.9	71	2,002	1,986
大分	1,980	1,753	16.4	69	2,002	1,645
宮崎	2,045	3,046	17.4	73	2,116	2,509
鹿児島	1,971	2,470	18.6	69	1,936	2,266
那覇	1,666	2,638	23.1	74	1,774	2,041

資料 「気象庁過去の気象データ」をもとに総務省が作成した「日本統計年鑑」